

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

緑区の東端に位置し、港北区、神奈川区、都筑区と隣接しています。地域の活動は非常に活発であり、特に「みどりのわ・ささえ愛プラン」の地区別計画目標に向けた活動のために「高齢者支援委員会」「認知症支援委員会」「子育て支援委員会」「健康づくりに関する委員会」が組織され、活発な議論から課題解決に向けた取組みが行われており、地域住民がつながり、支えあい活動の一つの象徴とも言える「ひがほん郷まつり」は、8回目を迎え、すべての住民が楽しみながら参加する交流の場としても大切な行事となっています。

活発な活動が行われている中、一部の地区では高齢化率が40%を越えるなど特に高齢化が進んでおり、いざと言う時に備えるため、近隣関係者の関係作りや介護予防、認知症予防などの活動も重要性を増しています。一方、高齢者人口が20%を切り子育て世代が多く住む地域もあり、子どもたちの居場所や支援活動等も課題のひとつとなっています。そのそれぞれに対して地域の方々を中心に専門委員会が組織され、検討や活動が展開されています。ケアプラザもその委員会に参画し、必要な場合は専門職の視点でのサポートを行うことによってより効果的な活動となるように支援や協働を行っていくとともに、主催事業などからも課題解決を図ります。

これからも東本郷の地域がよりよいものであるためには、地区別計画の目標達成に向けた活動の継続が不可欠であり、行政や社会福祉協議会、近隣区も含めた福祉関係団体等との専門的なネットワークとの連携や地域にある学校や医療機関、警察、消防等関係機関等との関係の強化や商店などとの連携や若い世代のコミットも重要な要素といえます。ケアプラザに寄せられる多種多様な協力依頼の機会も活用し、地域の福祉拠点として、地域の皆さんとともに歩みながら、『みどりのわ・ささえ愛プラン』を促進し、『地域コミュニティが息づく安全・安心で快適なまち』を目指して取り組みをすすめます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域情報の収集、課題把握を行うため、ケアプラザ全職員が地域主催行事、専門機関主催等の事業や講座に参加、
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域情報や課題を可視化し共有するため、統計データと収集した情報等を記入した地域マップを作成する。また、月1回の職員会議で共有、適宜更新する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	4つの専門委員会に継続参加し、地域情報や課題などを把握、提供、共有する。また必要な場合は、他の機関や法人ネットワークも生かし、連携の中で活動に取り組む。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ボランティア向けの健康講座(脱水予防講座・体組成チェック)、地域の方々を対象にした体力測定や健康講座(食中毒予防等)を自治会館等で実施する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ロビーを活用しフリースペースを継続設置し、映像や紙媒体を活用し各種の情報提供を行う。近隣ケアプラザや近隣諸学校と協力、協働し、子どもたちや障害児・者等がケアプラザを訪れる機会を作り、その後の活用機会拡大につなげる。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和元年度東本郷地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケアプラザ条例をはじめとする関係法令やマニュアルなどの理解を深め、法令遵守の徹底を図ります。 ・職員は、公正、中立的な立場であることを自覚し、横浜市が監修するハートページなどを活用し、利用者自身の自主的な選定ができるよう業務を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常に安全を意識した日常業務の運営、異常等の報告徹底とすみやかな改善、インシデント、事故事例の共有等により事故防止に努めます。 ・「横浜市個人情報の保護に関する条例」「法人の職員行動規範」に関する研修を全職員対象に行い、全員がそれぞれについて誓約し、適切な対応をします。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	「高齢者が要介護状態になることをできるだけ防ぐ(遅らせる)」「要支援状態になってもその悪化をできる限り防ぐ」ために、高齢者自身が地域において自立した日常生活を送ることができるような、ケアマネジメントを実践し支援します。	利用者が目標に向かって意欲的に取り組めるよう、インフォーマルサービス等地域のカも活用しながら支援します。										
職員体制	管理者1名(兼務) 担当職員 常勤3名(兼務)	管理者:1名(兼務) 介護支援専門員:常勤2名(1名兼務)、非常勤1名										
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護										
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケアプラザ各事業や介護支援事業所、他介護事業所と協働した安全な安心できる介護により住み慣れた地域で自分らしい暮らしを送れるようサポートします。 ・利用者の介護度、ADL等を考慮しつつ、グループの持つ力を活用した全体活動や個別活動により、利用者・家族の満足度を高め、日々の生活の充実を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケアプラザ各事業や予防支援事業所、他介護事業所と協働した安全な安心できる介護により住み慣れた地域で自分らしい暮らしを送れるようサポートします。 ・利用者の介護度、ADL等を考慮しつつ、グループの持つ力を活用した全体活動や個別活動により、利用者・家族の満足度を高め、日々の生活の充実を図ります。 										
実施体制	【実施日数】週6日(日曜休、祝日実施) 【提供時間】9:25~16:30 【定員】30名	【実施日数】週6日(日曜休、祝日実施) 【提供時間】9:25~16:30 【定員】30名										
実費負担	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者負担分 1割負担:要介護1 692円 要介護2 816円 要介護3 947円 要介護4 1,076円 要介護5 1,205円 2割負担:要介護1 1,383円 要介護2 1,632円 要介護3 1,893円 要介護4 2,151円 要介護5 2,410円 ●入浴介助 1割負担:54円 2割負担:108円 ●食費 700円 	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者負担分 1割負担分:事業対象者、要支援1 1,766円 要支援2 3,621円 2割負担分:事業対象者、要支援1 3,531円 要支援2 7,241円 ●食費負担 700円 										
職員体制	管理者 1名(兼務) 生活相談員 3名(兼務) 看護師 2名(兼務) 介護職員 5名(兼務) 機能訓練指導員 2名(兼務) 調理員4名(兼務) 運転手3名(兼務) 常勤 3名 非常勤14名	管理者 1名(兼務) 生活相談員 3名(兼務) 看護師 2名(兼務) 介護職員 5名(兼務) 機能訓練指導員 2名(兼務) 調理員4名(兼務) 運転手3名(兼務) 常勤 3名 非常勤14名										
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

令和元年度「横浜市東本郷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	17,411,722		17,411,722		17,411,722	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料			0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他 (指定管理料充当)	0		0		0	
その他 (施設使用料相当額 法人負担分)	3,587,500		3,587,500		3,587,500	
その他 (提案時控除 法人負担分)	300,000		300,000		300,000	
収入合計	21,299,222	0	21,299,222	0	21,299,222	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,650,000	0	10,650,000	0	10,650,000	
本俸	8,000,000		8,000,000	0	8,000,000	
社会保険料	750,000		750,000	0	750,000	
手当計	1,500,000		1,500,000	0	1,500,000	
健康診断費	100,000		100,000	0	100,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	300,000		300,000	0	300,000	
その他	0		0	0	0	
事務費	860,000	0	860,000	0	860,000	
旅費	50,000		50,000	0	50,000	
消耗品費	150,000		150,000	0	150,000	
会議費	0		0	0	0	
印刷製本費	100,000		100,000	0	100,000	
通信費	180,000		180,000	0	180,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	60,000		60,000	0	60,000	
職員等研修費	30,000		30,000	0	30,000	
振込手数料	20,000		20,000	0	20,000	
リース料	60,000		60,000	0	60,000	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	110,000		110,000	0	110,000	
その他	0		0	0	0	
事業費	1,063,222	0	1,063,222	0	1,063,222	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算・指定額
指定管理料充当 事業	1,021,222		1,021,222	0	1,021,222	
管理費	7,874,000	0	7,874,000	0	7,874,000	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	
光熱水費	5,774,000	0	5,774,000	0	5,774,000	
電気料金	2,645,927		2,645,927	0	2,645,927	
ガス料金	1,617,815		1,617,815	0	1,617,815	
水道料金	1,510,258		1,510,258	0	1,510,258	
清掃費	500,000		500,000	0	500,000	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算・指定額
機械警備費	100,000		100,000	0	100,000	
設備保全費	1,022,875	0	1,022,875	0	1,022,875	
空調衛生設備保守	500,000		500,000	0	500,000	
消防設備保守	100,000		100,000	0	100,000	
電気設備保守	200,000		200,000	0	200,000	
害虫駆除清掃保守	100,000		100,000	0	100,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	122,875		122,875	0	122,875	
共益費	0		0	0	0	
その他	3,125		3,125	0	3,125	
公租公課	852,000	0	852,000	0	852,000	
事業所税			0		0	基本的に、この行は入力しません
消費税	852,000		852,000	0	852,000	
印紙税			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他 ()			0		0	基本的に、この行は入力しません
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	基本的に、この行は入力しません
本部分			0		0	基本的に、この行は入力しません
当該施設分			0		0	基本的に、この行は入力しません
二一ス対応費			0		0	基本的に、この行は入力しません
支出合計	21,299,222	0	21,299,222	0	21,299,222	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	200,000		200,000	0	200,000	自主事業への参加料等
自主事業費支出	200,000		200,000	0	200,000	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入	16,533		16,533		16,533	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	16,533		16,533	0	16,533	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

**令和元年度「横浜市東本郷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	24,000,130		24,000,130		24,000,130	横浜市より
指定管理料（介護予防）	151,400		151,400		151,400	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,792,000		5,792,000		5,792,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業（包括）	0		0		0	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0		0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理充当分）	0		0		0	
その他（提案時控除 法人負担分）	150,000		150,000		150,000	
収入合計	30,093,530	0	30,093,530	0	30,093,530	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,280,000	0	25,280,000	0	25,280,000	
本俸	15,200,000		15,200,000		15,200,000	
社会保険料	3,000,000		3,000,000		3,000,000	
手当計	6,600,000		6,600,000		6,600,000	
健康診断費	200,000		200,000		200,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	280,000		280,000		280,000	
その他			0		0	
事務費	950,000	0	950,000	0	950,000	
旅費	100,000		100,000		100,000	
消耗品費	120,000		120,000		120,000	
会議随費	0		0		0	
印刷製本費	45,000		45,000		45,000	
通信費	200,000		200,000		200,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	70,000		70,000		70,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	100,000		100,000		100,000	
職員等研修費	150,000		150,000		150,000	
振込手数料	20,000		20,000		20,000	
リース料	50,000		50,000		50,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	45,000		45,000		45,000	
その他	50,000		50,000		50,000	
事業費	1,437,530	0	1,437,530	0	1,437,530	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業（包括）	344,130		344,130		344,130	
指定管理料充当 事業（介護予防）	151,400		151,400		151,400	
指定管理料充当 事業（生活支援）	312,000		312,000		312,000	予算：指定額
管理費	2,426,000	0	2,426,000	0	2,426,000	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算：指定額
光熱水費	1,626,000	0	1,626,000	0	1,626,000	
電気料金	745,112		745,112	0	745,112	
ガス料金	455,588		455,588	0	455,588	
水道料金	425,300		425,300	0	425,300	
清掃費	200,000		200,000		200,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
機械警備費	50,000		50,000		50,000	
設備保全費	320,000	0	320,000	0	320,000	
空調衛生設備保守	160,000		160,000		160,000	
消防設備保守	20,000		20,000		20,000	
電気設備保守	100,000		100,000		100,000	
害虫駆除清掃保守	40,000		40,000		40,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	0		0		0	
共益費	0		0		0	
その他	104,000		104,000		104,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他（ ）	0		0		0	基本的に、この行は入力しません。
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	30,093,530	0	30,093,530	0	30,093,530	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	50,000		50,000		50,000	自主事業への参加料等
自主事業費支出	50,000		50,000		50,000	自主事業経費
自主事業収支	0		0		0	

管理許可・目的外使用許可収入	4,395		4,395		4,395	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	4,395		4,395		4,395	使用料（横浜市への支払等）
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	

令和元年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市東本郷地域ケアプ:

令和元年4月1日~令和2年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	2,725,000			2,725,000		2,725,000	9,384,000		9,384,000	26,573,000		26,573,000	1,463,000		1,463,000
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,191,000	0	2,191,000	219,000	0	219,000
	事業・負担金収入			0			0			0	2,191,000		2,191,000	219,000		219,000
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	2,725,000	0	2,725,000	2,725,000	0	2,725,000	9,384,000	0	9,384,000	28,764,000	0	28,764,000	1,682,000	0	1,682,000
支出	人件費	147,000		147,000	147,000		147,000	12,700,000		12,700,000	19,920,000		1,048,637	1,089,000		1,089,000
	事務費	77,000		77,000	77,000		77,000	284,000		284,000	1,461,000		1,461,000	76,000		76,000
	事業費	0		0	0		0			0	1,313,000		1,313,000	69,000		69,000
	管理費	72,000		72,000	72,000		72,000			0	5,081,000		5,081,000	267,000		267,000
	その他	1,214,000		1,214,000	1,214,000	0	1,214,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	1,214,000		1,214,000	1,214,000		1,214,000			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)	1,510,000	0	1,510,000	1,510,000	0	1,510,000	12,984,000	0	12,984,000	27,775,000	0	8,903,637	1,501,000	0	1,501,000	
収支 (A)-(B)	1,215,000	0	1,215,000	1,215,000	0	1,215,000	-3,600,000	0	-3,600,000	989,000	0	19,860,363	181,000	0	181,000	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

東本郷地域ケアプラザ

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	
事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業	

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	子育てサロンキッズオアシスひがぼん	平成16年度	1 地域交流	3 乳幼児	3	1 優先的に取り	乳幼児保護者の仲間作り、情報交換、気分転換、場の提供。ケアプラザスタッフやボランティア、他のお母さんなどお子様が遊ぶことによる関係性の中から地域で母子の孤立を防ぐ。	フリースペース、飲み物提供、お絵かき、おもちゃ遊び、親子体操、読み聞かせ、プール遊び、夏休み・クリスマスの特別イベントなど。第2木曜、第4火曜日 10:00～11:45 年24回。		
2	知的障がい者余暇支援かもかもクラブ	平成14年度	1 地域交流	2 障害者	2	1 優先的に取り	軽度の障がい者(知的・精神)に対して料理というツールを使った支援、共同作業を実施。ケアプラザスタッフ、ボランティアとの交流の中から職場以外の人間関係を持ち、幅広い社会生活が営めるよう楽しい時間を創出する。	季節の食材を使ったお料理クラブ。完成した料理を全員で試食し、感想や評価を発表してもらい、人前でお話をする機会を持つ。年1～2回バスハイクを実施し、外出の機会を持つ。相互交流を図る。第4土曜日 9:30～13:30 年12回		
3	みんなでポッチャを楽しもう	平成17年度	1 地域交流	1 高齢者	1	1 優先的に取り	高齢者の方や中途障がい者の方が気軽スポーツを楽しめる機会を持つ。定期的楽しく集える地域住民同士の交流の場の提供。	多目的ホールでポッチャを実施。トーナメントを実施したり、お茶タイムなどでお話を映かせる。第2木曜日 13:30～15:30 年12回		
4	のんびりサロン	平成17年度	1 地域交流	1 高齢者	1	1 優先的に取り	地域の高齢者を対象に、自立高齢者の閉じこもり防止、地域での仲間作りを図る。	お菓子とお茶を提供。編み物、制作、お話など基本的に何をしても可。近況報告とともにゆったりとした時間をケアプラザスタッフを交え過ごす。第1木曜日、第3火曜日 13:30～15:30 年24回		
5	囲碁サロンかやの木会	平成17年度	1 地域交流	1 高齢者	1	1 優先的に取り	高齢者の介護予防、認知症予防、閉じこもり予防を目的に囲碁というツールを使い実施。	囲碁対局。毎週水曜日 13:00～17:00 全51回		
6	自習室サロン	平成29年度	1 地域交流	5 地域	5	1 優先的に取り	静かな環境で勉学に励みたい、地域の高校生、社会人の方々のための自習室サロン。	対象高校生以上。読書、宿題、受験勉強、資格取得、研究などを目的とする地域住民への場の提供と応援。毎週水曜日、土曜日 18:30～20:30 全100回		
7	ちよいボラサポーターズクラブ	平成23年度	1 地域交流	4 子ども	4	1 優先的に取り	地域でボランティア活動ができる場の提供。地域の世代間交流の促進。地域の新しい担い手となる土台作りを目指す。地域の一員としての達成感、責任感、役割を感じ取れるきっかけ作り。	地域中学校(東鴨居、城郷、菅田、鴨居各中学)で朝礼での広報、オリエンテーション、登録管理。ケアプラザでのボランティア活動の実施。		
8	夏休みケアプラザへ行こう	平成23年度	1 地域交流	4 子ども	4	1 優先的に取り	夏休み期間中にケアプラザで行っている自主事業や、貸館を利用している福祉保健団体の活動に小学生が参加をする。世代間交流、顔の見える関係作り、誰でも利用できる地域のケアプラザの認知を目的とする。	バルーンアート、クッキー作り、パン作り、ひがぼん、ポッチャ、そば打ち体験など様々なプログラムを展開。全6回		
9	夏休み学習会	平成29年度	1 地域交流	4 子ども	4	2 ねえらさせる	学習支援や宿題にスポットをあて、地域の方が支える。	全17回中、1回は科学教室を実施し、実験や昼食を共にする。登録団体1・よりみち学習広場が運営し、ケアプラザが後方支援をする。全17回		
10	ケアプラザでビートルズを聴こう	平成30年度	1 地域交流	5 地域	5	1 優先的に取り	音楽プログラムの実施。地域の方々にプロのミュージシャンの演奏を聴く機会を提供。	世界中で愛されているビートルズの楽曲をアコースティックギター、エレキギター、パーカッションの楽器演奏とともに歌を提供。1回 6/29		

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
11	ナイトYOGA	平成30年度	1 地域交流	5 地域	5	1 り優先的に取	地域在住資格取得専門指導者が地域住民や会社帰りのOL対象に実施。貸館夜間稼働率の向上。	ヨガ教室。 春、夏、秋、全3回。		
12	おいでよ歌好きさん	平成30年度	1 地域交流	5 地域	5	1 り優先的に取	貸館団体、発表の場の提供。地域住民へ音楽プログラムを提供し、いっしょに歌い、親しんでいただく。	コーラス。参加者参加型として、懐かしい歌謡曲を皆で合唱する。 1回 11/30		
13	ケアプラザまつり	平成29年度	7 2と3 共催(1と3)	5 地域	5	1 り優先的に取	過去に日本で起こった震災を忘れないという想いのもと、ケアプラザスタッフと地域住民との協働作業を行う。	そば打ち、喫茶、手作りパンの販売、被災地復興支援物産販売、地域農家野菜販売、地域の方の手作り作品の展示、販売、高齢者・障がい者疑似体験、歩行姿勢測定、血流測定、ゲームコーナーなど。 3月予定		
14	貸館説明会	平成25年度	1 地域交流	5 地域	5	1 り優先的に取	貸館にあたっての説明会、団体交流会。	ケアプラザスタッフ体制の理解、アンケート結果からの総括。避難経路確認、ボランティア活動紹介、施設利用案内、貸館稼働率、掃除に関して、質疑応答など。 3月予定		
15	ひがぼん堂	平成22年度	1 地域交流	5 地域	5	1 り優先的に取	子どもから高齢者まで幅広い年代の住民との接点を設ける機会とする。	ラウンジを利用し、地域から寄付された図書の出出。		
16	ギャラリーフリースペース	平成26年度	7 2と3 共催(1と3)	5 地域	5	1 り優先的に取	各団体の活動を知っていただく場の提供。新メンバーの加入など地域の活性化に繋げる。社会問題、地域課題の周知や注意喚起を促す。	作品展示(絵画、写真、手作り品)。情報提供。		
17	お掃除ボランティア	平成29年度	1 地域交流	5 地域	5	1 り優先的に取	貸館Ⅱ福祉保健活動ボランティア提供。	ケアプラザの掃除。 年2回 5/30、11/30		
18	介護者の集い	H13年年度	2 包括	5 地域		1 り優先的に取	「認知症の介護をしているご家族の支援の一環として、認知症の対応方法や今後の介護の見直し等について知識や情報を提供し、当事者同士で考えながら認知症介護を継続して行くことを支援する。交流の場を提供することで、介護者の精神的なストレスを少しでも解消し、介護者による虐待を防止する	5月からおおむね2ヶ月に1回開催。東本郷、鴨居、菅田地域ケアプラザ、若竹苑との共催。		
19	こころの病個別相談会	H22年度	2 包括	5 地域	本人・家族	2 ね発展させる	こころの病を抱える当事者や家族、知人などが身近な地域で、専門相談員に相談を受ける機会を提供する。専門機関の生活支援センターの周知や、まだ支援につながらない方の把握や関係機関につなぐきっかけとする 協力 緑区生活支援センター	毎月1回第一木曜日に開催。 緑区生活支援センター精神保健福祉士の協力		
20	こころの病を知る講座	H22年度	2 包括	5 地域	地域住民・専門職等	2 ね発展させる	当事者の話を聴くことで病気への正しい理解や本人の思いを知り、地域で共に生活していく事を考える機会とする。	年1回、3月開催。緑区生活支援センターの協力		
21	シナプソロジー講座	平成29年度	5 3 共催(1と3)	1 高齢者	40歳以上の地域住民	1 り優先的に取	40歳以上の地域住民を対象に認知症予防を目的に脳を混乱させ活性化させる体操を行ない、介護予防の普及啓発を行う。	年2回5月と秋開催予定 認知症予防。社会参加・交流の場を提供し		
22	ケアプラザ版コグニサイズ運動講座	平成29年度	5 3 共催(1と3)	1 高齢者	40歳以上の地域住民	1 り優先的に取	運動訓練士を講師に依頼し40歳以上の地域住民に横浜市も推奨しているコグニサイズを行い脳トレーニング・筋力維持向上・交流を目的とした体操を行う。	年2回6月と秋開催予定		

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	追加
23	歯つらつ健口講座	平成29年度	5 (3) 共催(1と)	1 高齢者	40歳以上 の地域住民	1 優先的に取	歯科衛生士に講師を依頼し40歳以上の地域住民に口腔機能の説明と、嚥下・唾液の大切さを講義していただき、口腔のフレイル予防を行い介護予防の普及啓発を行う	年2回7月と秋開催予定		
24	3B体操	平成29年度	5 (3) 共催(1と)	1 高齢者	40歳以上 の地域住民	1 優先的に取	東本郷地域で講師として活躍している先生をお招きし、ベル・ベルターを使い、音楽に合わせて楽しく体を動かしながら体操を行う	年2回6月と秋開催予定		
25	介護予防を目指して元気にヘルシーに食べよう	令和元年	5 (3) 共催(1と)	1 高齢者	40歳以上 の地域住民	1 優先的に取	40歳以上の地域住民に高齢者の不足しがちな栄養(たんぱく質・カルシウムミネラル)・栄養の取り方や、脱水予防を行い体調管理や体力の向上を旨とし、健康寿命が伸びることを目的とする。	1・年2回6月17日と秋開催予定 2・6月24日地域で活躍しているボランティア向けの脱水予防講座を行い、体組成や、肌水分チェックを行うことで身体の中の水分量が足りているか健康チェックを行うことでボランティア活動が維持できることを目的とする。		
26	東本郷住宅管理組合集会所(みどり自治会主催)の認知症をやってみよう	平成30年度	5 (3) 共催(1と)	1 高齢者	40歳以上 の地域住民	2 ねえ展	東本郷地域ケアプラザに通いたくてもなかなか通えない遠方のエリアの住民対象に運動や交流の場を提供し、40歳以上の地域住民に横浜市も推奨している認知症をやってみよう脳トレーニング・筋力維持向上・交流を目的とした、体操を行う	1・昨年度に引き続き、元気づくりステーション立ち上げを視野に入れて、認知症の講座を数回開催することで、介護予防体操の普及啓発と継続して活動する新規人材発掘を目的とする。 6月8日開催 秋、立ちあげにむけて3から5回開催予定。		
27	あすなる老人会健康講座 食中毒予防 認知症	平成29年度	5 (3) 共催(1と)	1 高齢者	あすなる老人会	1 優先的に取	出張講座を行うことで、健康に関する啓発と、交流、を行いケアプラザを身近に感じていただき、相談しやすい関係性を構築する。認知症を体験型でやってもらい、介護予防の普及啓発を行う。	年一回予定 7月7日		
28	白ばら自治会体力測定	平成20年度	5 (3) 共催(1と)	1 高齢者	白ばら自治会	1 優先的に取	12年続く老人会の白ばら会恒例の体力測定を区役所・健康づくり課の保健師・緑区高齢障害支援課の保健師、ケアプラザと保健活動推進委員・自治会役員と一緒に進行。	年一回7月13日予定 その後、自治会館の食事会に出席し体力測定の結果のお話をする予定		
29	幸寿会体力測定	平成25年度	5 (3) 共催(1と)	1 高齢者	幸寿会老人会	1 優先的に取	毎年行われる幸寿会老人会の体力測定を区役所・高齢障害支援課・健康づくり課の保健師とケアプラザと保健活動推進委員・自治会役員と一緒に進行。血流測定・体組成なども測定予定	年一回 秋頃開催予定		
30	東本郷運動グループに向けた理学療法士による転倒防止講座(仮題)	令和元年	5 (3) 共催(1と)	1 高齢者	東本郷グループの運動	1 優先的に取	地域で活発に活動している、運動グループに、転倒防止について理学療法士加藤先生に講座を行っていただいたのち、ロコモチェックを行ない、日頃の運動の成果を確認してもらいたい。	9月28日開催予定		
31	もみじの会スクエアステップ(第二回地)	H25年度	2 包括	1 高齢者	第二回地住民	2 ねえ展	高齢化の進んでいる第2回地住民を対象にスクエアステップを継続的に実施し、介護予防の取り組みを自主的に進めるようなプログラムを実施する。 ・第2回地住民の居場所づくりの場とする。	内容:スクエアステップ 実施日時:第二・第四次曜日14時~15時		
32	介護保険制度出張講座		2 包括	1 高齢者	地域住民	1 優先的に取	自治会、老人会などの集いの場に出張し、介護保険制度に関する理解促進と身近な相談窓口である包括支援センターの周知を行う。	内容:介護保険制度について説明および情報提供。包括支援センターの周知。 実施時期:随時		
33	横浜労災病院出張市民講座(東本郷小学校防災拠点運営委員会共催)	H31年	2 包括	5 地域	地域住民・専門職等	1 優先的に取	東本郷小学校防災拠点運営委員会(地域住民で構成)と共催し、「主に東本郷地区住民を対象に災害医療について学び、自助・共助について考え、東本郷地区における被災への取り組み強化を図ることを目的として、下記要項にて講座を開催する。 また、介護保険サービス事業所にも開催のご案内を行い、専門職(ケアマネジャー、訪問看護士など)の方にも災害時の地域医療について一緒に考え、今後の取り組みに繋げていくための機会とする。	内容: 「横浜労災病院災害医療について考える」講座開催。 講師:横浜労災病院 看護部 救急看護認定看護師 佐伯昌美氏 実施時期:7月18日(木) 13時30分~15時		
34	横浜労災病院出張市民講座「頸動脈狭窄症」	H30年	2 包括	5 地域	地域住民・専門職等	1 優先的に取	平成30年度横浜労災病院出張市民講座を、地域活動団体(「フレッシュ体操、なすびの花の会、すみれの会」)向け研修として2回実施している。実施後のアンケート結果で、「今後受講してみたい講座はないか?」の回答に「頸動脈狭窄症」についてというものが多く地域住民が「頸動脈狭窄症」に関する関心が高いことがわかった。 そこで、頸動脈狭窄症の原因となる頸動脈狭窄症について学び、また予防や早期発見のため脳ドックの活用のご案内を行う機会とする。	内容:「増えてます!」頸動脈狭窄症」講座開催。 講師:横浜労災病院 脳神経外科 小林夏樹医師 実施時期:11月18日(月) 13時30分~15時		
35	無料巡回相談会(遺言・相続・成年後見)	H24年	2 包括	1 高齢者	地域住民	1 優先的に取	①遺言、成年後見、相続について身近な場所で相談できる機会を設け、行政書士とのネットワークづくりの一環とする。 ②遺言・相続・成年後見制度を内容とした個別相談受付および成年後見制度を周知する機会とする。	内容:年2回、行政書士による無料相談会を開催する。 遺言・相続・成年後見制度を内容とした個別相談受付および成年後見制度を周知する機会とする。 開催時期:8月26日(月)および1月27日(月) 13時~15時45分。		

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
36	認知症理解促進事業(東本郷・鶴居エリア)	R1年	2 包括	5 地域	地域住民	に1 取り優先 組先 み	鶴居地域ケアプラザと共催し、東本郷および鶴居エリアの住民を主な対象とし、『ゲーム』と『映画』で認知症について楽しく学び理解を深めるとともに、前向きに捉え考えてみる機会とする。	プログラムは全2回セットで開催。 【第一回】 内容:認知症すごろくゲーム 開催時期:8月30日(金)13時30分～15時 【第二回】 内容:映画上映『ペコスの母に会いに行こう』 開催日時:9月28日(土) 10時30分若しくは13時30分～		
37	緑区エンディングノートの活用普及事業(東本郷・上エリア)	R1年	2 包括	1 高齢者	地域住民	に1 取り優先 組先 み	鶴居地域ケアプラザと共催し、緑区エンディングノート「My Life ～これからの私がいきいきと暮らしていくために～」の活用の普及啓発を行い、ノートを書くことで、これからの暮らしを考えるきっかけとする。	プログラムは全2回開催。 【第一回】 内容:書き方講座と行政書士による講話・相談。 開催時期:11月9日(土)13:30～15:30 【第二回】 写真撮影(遠距離撮影)と語り合いの事業を通してエンディングノート活用の普及啓発を行う。 開催時期: (1)写真撮影 12月11日(水)13:00～16:00 (2)写真閲覧と語り合い 12月18日(水)13:30～14:30		
38	緑区エンディングノート「My Life～これからの私がいきいきと暮らしていくために～」活用の普及啓発	R1年	2 包括	1 高齢者	地域住民	に1 取り優先 組先 み	東本郷地区の自治会、老人会などの集いの場に出張し、緑区エンディングノート活用の普及啓発を行い、ノートを書くことで、これからの暮らしを考えるきっかけとする。またエンディングノートの項目にある成年後見制度についての周知を併せて行い、自分らしく暮らしていくことを考える機会となるようにする。	内容: ・緑区エンディングノートのご紹介と配布。 ・エンディングノートの書き方説明。 ・成年後見制度の説明。 ・鶴居地域ケアプラザ共催事業「緑区エンディングノート活用普及啓発事業」のご案内 開催時期:11月、12月		
39	東本郷小学校防災拠点運営委員会後援(図上訓練HUGの実施)	平成29年	(7 1と2と 3) 共催	5 地域	地域住民	に1 取り優先 組先 み	東本郷小学校防災拠点主催の図上訓練「HUG」実施を通じ、地域住民が自助、共助について考え、地域で被災への取り組みを考える機会となるよう後援支援を行う。また特別避難場所である地域ケアプラザの役割を周知する。	内容: 図上訓練「HUG」の実施。 開催時期:7月6日(土)10時～12時		
40	認知症キャラバンメイトの育成と活動の後援	平成29年	2 包括	5 地域	地域住民	せ ね 展 ら い さ	地域住民に向けた認知症理解促進の担い手であるキャラバンメイトの育成と活動の後援支援を行い、地域住民が認知症の理解を深め、認知症の方でも安心して暮らせる地域づくりに取り組む。	内容: ・キャラバンメイトの新規育成と勉強会の情報提供など。 ・年2回以上のキャラバンメイトの会議の開催。 ・認知症に関する委員会との連携支援。 ・学校、老人会、自治会などを対象とした、認知症サポーター養成講座開催の支援。		
41	スクエアステッププラス	H26	(7 1と2と 3) 共催	5 地域	地域住民	せ ね 展 ら い さ	地域住民の健康づくり、介護予防(転倒予防、認知機能維持向上)、交流の機会提供、介護予防人材の育成を目的とする。	<普及啓発> ・スクエアステップの効果について説明。 ・スクエアステップのリーダー体験の場の提供、調整。 ・ストレッチ指導 ・シニアダンス ・認知症レクリエーション ・精神的支援 ・健康講座の案内 【人財育成】 ・スクエアステップのリーダー体験の場の提供、調整。 ・スクエアステップのリーダーとしての実務の活動上の支援 ・精神的支援		
42	ピンポンサロン	H28	3 事業 生活 支 援 体 制 整 備 支	5 地域	地域住民	せ ね 展 ら い さ	卓球を通して地域との交流や介護予防を図る。 ・地域交流に比較的消極的な男性が地域につながるきっかけを作る。 ・ことものと交流により、楽しい時間を過ごすだけでなく、新たな役割の発見を目指す。	毎週火曜日18:00～20:00と、第1・3土曜日15:00～17:00に実施。 火曜日は時間の都合上成人のみ。土曜日は特に制限を設けておらず、子どもも遊びに来ている。		
43	健康体操	H29	3 事業 生活 支 援 体 制 整 備 支	5 地域	地域住民	せ ね 展 ら い さ	地域住民の介護予防、交流の機会の提供、介護予防人材の育成を目的とする。 主に職員が体操やレクリエーションを行うので、職員との関係構築も目的の一部である。	毎月第3土曜日14:00～15:00に実施。 主に職員が体操を行う。職員が行う体操はストレッチ体操・デュアルタスク・ボール運動などそれぞれ異なる。		
44	区民まつり	H29	(7 1と2と 3) 共催	5 地域	地域住民	に1 取り優先 組先 み	緑区内地域ケアプラザ及びふじ寿園地域包括が協働し、地域の方々と交流する。			
45	郷まつり	H28	(7 1と2と 3) 共催	5 地域	地域住民	に1 取り優先 組先 み	地域内の諸団体が協働したイベントに参画し、地域の方々と交流しながら、ともに良い地域づくりに取り組む。			